



# サイエンスアゴラ 2013



## 開催報告書

## ■開催趣旨

サイエンスアゴラは、「科学と社会をつなぐ科学コミュニケーション実践のための広場“アゴラ”」として、科学技術を活用してよりよい社会を実現するための方策を多角的に論じ合う複合型のイベントです。多様な科学コミュニケーション活動の見本市の役割を果たしています。科学コミュニケーションを通して、本当に社会に役立つ智を創り出すことに貢献します。

## ■開催方針

第3期科学技術基本計画(平成18-22年度)に「国民に支持される科学技術」、「科学技術のコミュニケーション促進」がうたわれ、2006年にサイエンスアゴラは開始されました。東日本大震災を経験し策定された第4期科学技術基本計画(平成23-27年度)では「国民の視点に基づく科学技術イノベーション政策の推進」、「科学技術コミュニケーション活動の推進」が記載されました。

科学技術振興機構では第4期科学技術基本計画を受けて平成23年、科学コミュニケーションセンターを設立し、一般の人々にとって本当に役立つコミュニケーションとは何か、全国各地域における自律的な活動の活性化を促進させるにはどうしたらよいかを、これまでより深く追及しています。そして、前回のサイエンスアゴラ2012からは、下記の2点を開催方針として打ち出しました。

### (1)「伝える」とともに「つくる」へ広げる

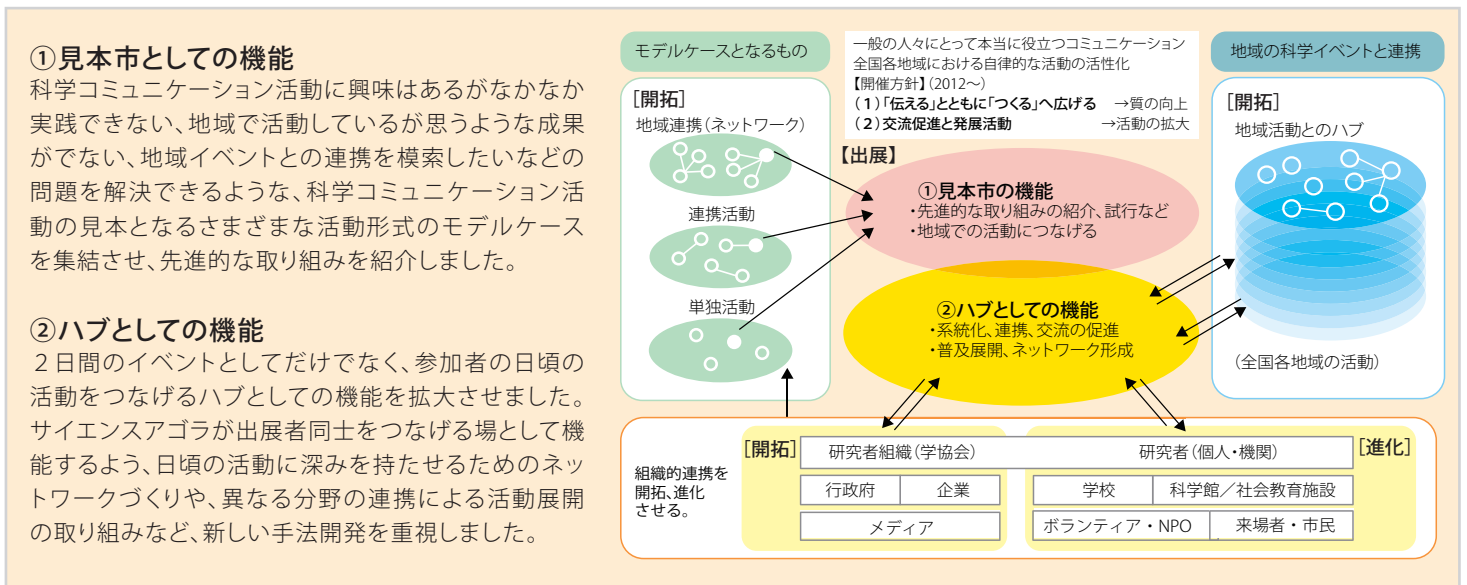
実験・工作教室などの科学の知識や楽しさを「伝える」ためのコミュニケーションをはかります。加えて、科学についての対話や議論を行うことで、よりよい将来社会をともに「つくる」ためのコミュニケーションも広げていきます。

※ 科学コミュニケーションセンターでの「伝える」、「つくる」の議論については、科学コミュニケーションセンターのWebサイト (<http://www.jst.go.jp/csc/about/>) をご参照ください。

### (2) 交流促進と発展活動

多様な科学コミュニケーション活動が集結するサイエンスアゴラでの交流から、新たな連携が生まれ、全国各地域で科学コミュニケーションが活性化することにつながります。

サイエンスアゴラ2013では、この方針のもとに下記の2つの機能に重点を置きました。



## ■サイエンスアゴラ推進委員会

関係機関、外部機関メンバーによる「サイエンスアゴラ推進委員会」を設置し、全体の活動を次のように分類、推進しました。

- [1] 公募企画の審査やサイエンスアゴラ賞の選考
- [2] 出展企画のプロデュースやコーディネート
- [3] 会場連携機関や開催地区との連携
- [4] そのほか、サイエンスアゴラ2013全体を俯瞰した活動

### サイエンスアゴラ推進委員会委員

委員長	北原和夫	東京理科大学 教授
委員	縣秀彦	国立天文台天文情報センター普及室長
委員	伊藤日出男	独立行政法人産業技術総合研究所 臨海副都心センター 所長代理
委員	宇津井隆	株式会社フジテレビジョン 事業局次長兼 事業部長
委員	北川浩二	パナソニック株式会社 パナソニックセンター東京 企画チーム リーダー

## 開催結果

名称：サイエンスアゴラ2013

会期：平成25年11月9日(土)、10日(日)

会場：日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センター、東京都立産業技術研究センター、東京国際交流館、シンボルプロムナード公園、フジテレビ湾岸スタジオ

主催：独立行政法人科学技術振興機構

共催：日本学術会議、独立行政法人産業技術総合研究所、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター、独立行政法人日本学生支援機構、国際研究交流大学村、東京臨海副都心グループ、内閣府(科学技術政策・イノベーション担当)

協力：株式会社フジテレビジョン

### 参加者数

計8,500人

	11/9(土)	11/10(日)	計
来場者数	2,266 ※1	3,530 ※1・2	5,796
出展者数	2,704 ※3		2,704

### 出展団体数

計212団体

### プログラム数

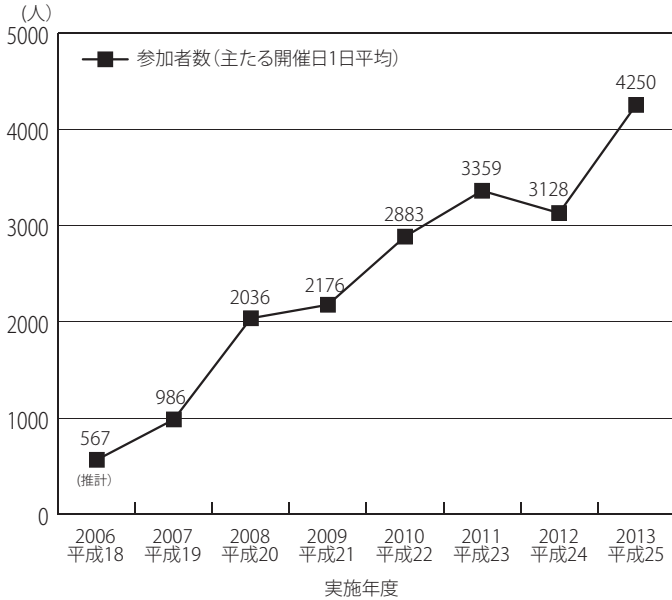
計232プログラム

※1 来場者カード配布数

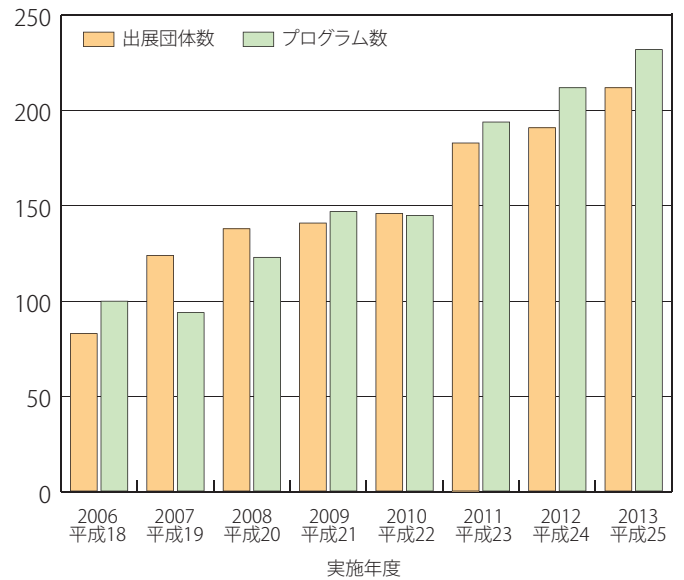
※2 11/9、10(土・日)両日来場の168人を含むのべ人数

※3 出展者バッジ配布数

### 過去7年間の参加者数



### 過去7年間の出展団体数・プログラム数



委員	小泉周	自然科学研究機構 研究力強化推進本部 特任教授
委員	小出重幸	日本科学技術ジャーナリスト会議会長、科学ジャーナリスト
委員	佐々義子	特定非営利活動法人くらしとバイオプラザ21 常務理事・主席研究員
委員	高梨直紘	東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム 特任助教
委員	高安礼士	千葉市科学館 教育アドバイザー

委員	長澤友香	静岡科学館 館長
委員	中島秀人	東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授
委員	春山賢男	埼玉県教育局県立学校部 部長
委員	美馬のゆり	公立はこだて未来大学 システム情報科学部 教授
委員	山口祐一	東京都港湾局 営業担当部長

## ■広告・制作物

### ホームページ・Facebook・Twitter

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

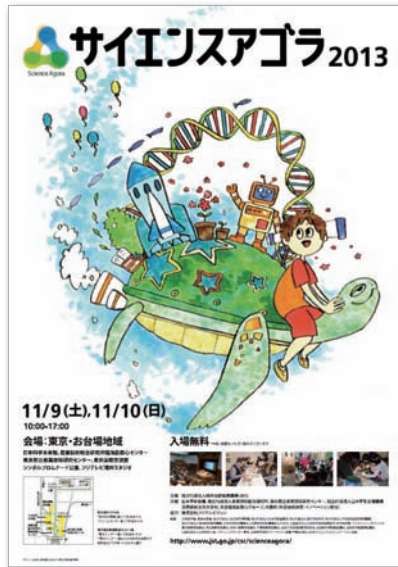


Facebook URL(agoraGroups)  
<https://www.facebook.com/groups/scienceAGORA/>

Twitterアカウント @ScienceAgora

### ポスター

会場周辺の小中学校、科学館等に配布(1,000部)



## 広告用チラシ(A4)

会場周辺(東京都大田区、江東区、品川区、中央区、港区)の小中学校、科学館等に配布(10万部)



▲表紙



▲裏(一般・学生・研究者・サイエンスコミュニケーター向け)



▲裏(親子連れ・教員向け)

## プログラム(A4)

開催当日、受付にて配布



▲会場案内パンフレット(表紙)

## 小冊子



▲「伝える」から「つくる」へ サイエンスアゴラ2013のしおり



## ■来場者アンケート結果

調査方法：全来場者を対象に受付にてアンケート用紙を配布。会場で回収。

調査期間：2013年11月9日(土)、10日(日)

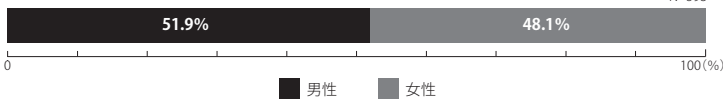
回答数：610(対象者数5,628人、回収率10.8%)

### 設問 「あなたについて教えてください。」

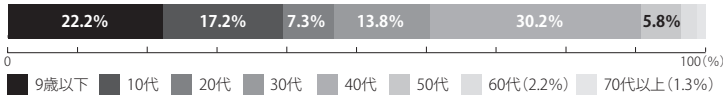
#### ①「サイエンスアゴラへの来場は…」



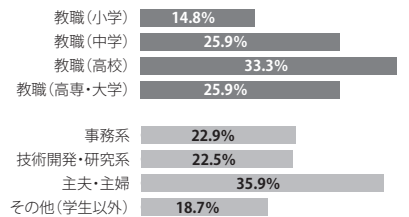
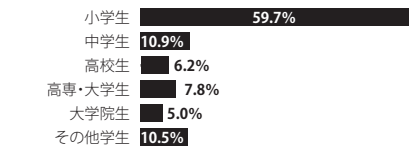
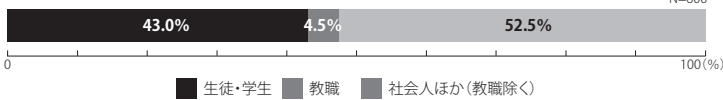
#### ②「性別」



#### ③「年齢」



#### ④「職業」



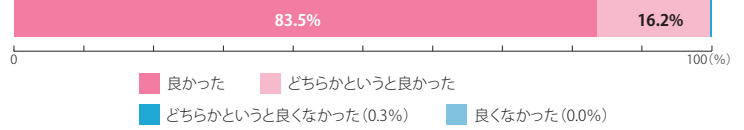
### 設問 「あなたが訪れた会場等をすべて選んでください。」

複数回答、N=600



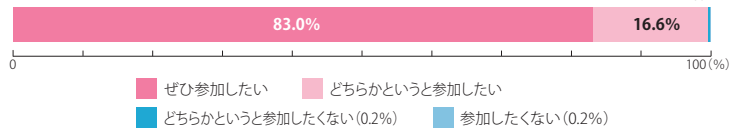
### 設問 「あなたの今日の感想を教えてください」

N=606



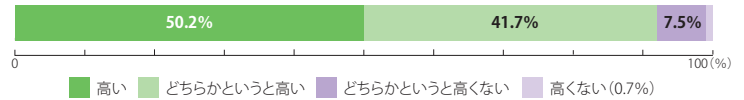
### 設問 「このようなイベントにまた参加したいと思いますか？」

N=607



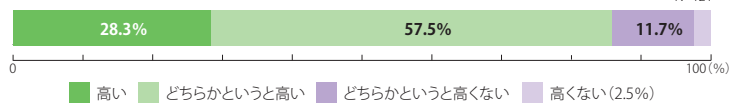
### 設問 「あなたの自然や科学技術への興味や関心の程度をお聞かせください。」

N=604



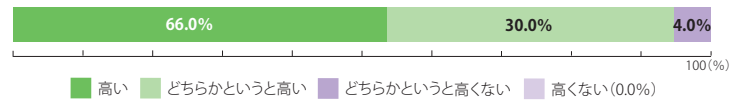
### i「あなたはあえて選ぶとすれば文系」

N=121



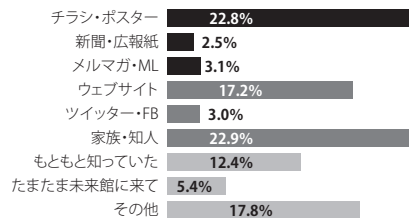
### ii「あなたはあえて選ぶとすれば理系」

N=251

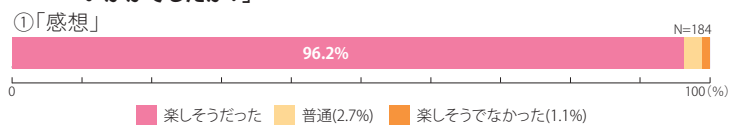


### 設問 「あなたはサイエンスアゴラ2013をどこで知りましたか？あてはまるものをすべて選んでください。」

複数回答、N=606

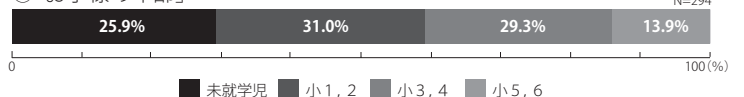


### 設問 「【小学生以下のお子様をお連れの方のみ】お子様のご様子はいかがでしたか？」



### ②「お子様の年齢」

N=294



## ■出展者アンケート結果

出展者アンケート結果

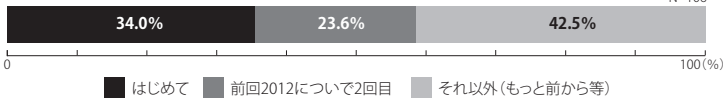
調査方法：全出展者を対象にオンラインフォームから回答受付。

調査期間：2013年11月15日(金)～26日(月)

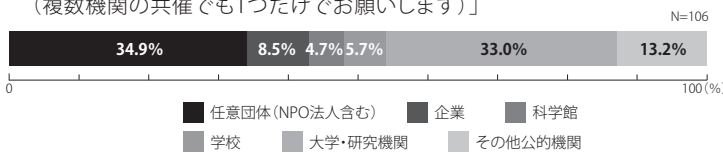
回答数：106

### 設問 「あなたについて教えてください。」

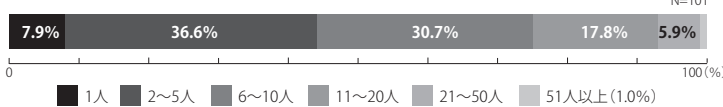
①「サイエンスアゴラへのご出展は…」



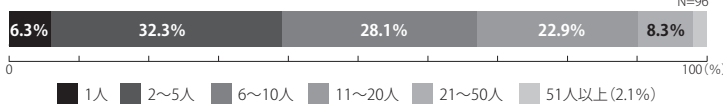
②「ご出展主催者の分類として適切なものを1つだけ選んでください。(複数機関の共催でも1つだけをお願いします)」



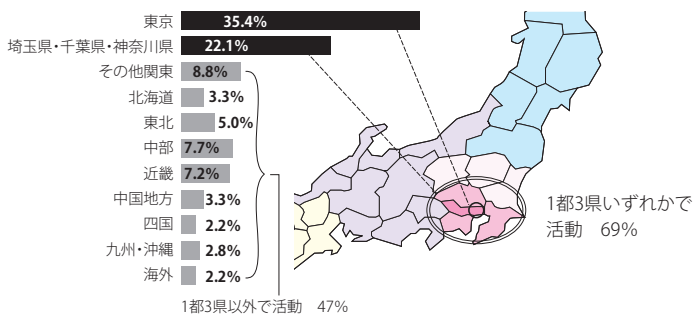
③「ご出展に関わった方々の人数を教えてください。ー当日実働人数」



④「ご出展に関わった方々の人数を教えてください。ー準備を含めた全人数」



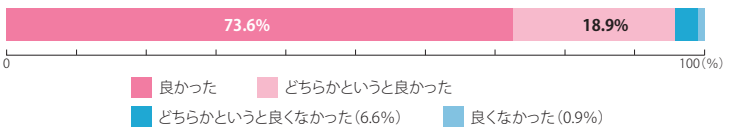
⑤「あなたが普段主に活動する地域をすべて選んでください。」 複数回答、N=106



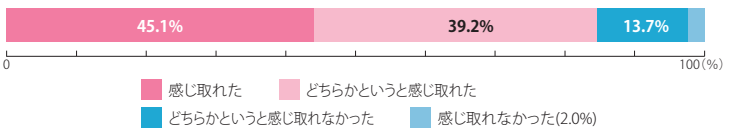
### 次回出展・参加者へのメッセージ

- ・アゴラに集えば、だれもが科学の楽しさを共有して参加者や出展者とつながります。年に一度の素晴らしいお楽しみ!
- ・自身の取り組みを通して他のサイエンスコミュニケーション実践者と交流が持てる機会なので、特に若い人は参加してほしいです。
- ・お客様とのやり取りが楽しめる場所。それがサイエンスアゴラです。お客様に教えてもらい、出展者自身が笑顔になれる場に、ぜひ参加してください!

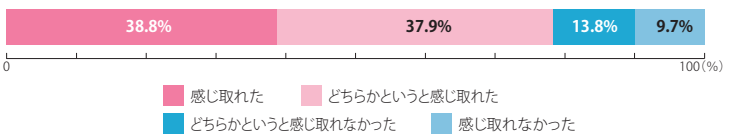
### 設問 「あなたのサイエンスアゴラ2013への感想を教えてください。」



### 設問 「あなたは、サイエンスアゴラ2013の全体テーマの精神がイベント全体から感じ取れましたか？」

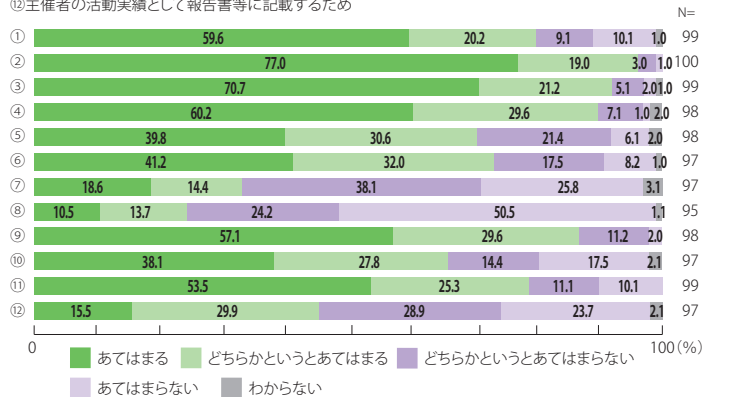


### 設問 「あなたは、今後の活動につながる新しいネットワークを構築できたと感じ取れましたか？」



### 設問 「あなたがサイエンスアゴラ2013に出展した目的・動機を教えてください。」

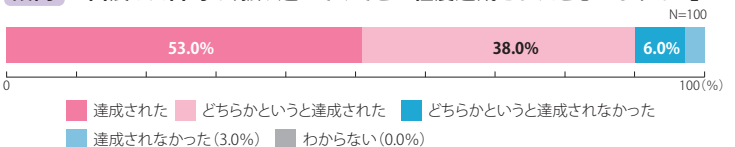
- ①多様な出展者と出会うため
- ②多様な来場者と出会うため
- ③サイエンスを楽しむ・楽しんでもらうため
- ④サイエンスを学ぶ・学んでもらうため
- ⑤広くサイエンスと社会との関係について考えたり語り合ったりするため
- ⑥サイエンスコミュニケーションのスキルアップ・ノウハウ共有のため
- ⑦サイエンスコミュニケーション人材の発見・発掘のため
- ⑧ビジネスにつなげるため
- ⑨理科教育・科学教育につなげるため
- ⑩研究成果を多くの人々に知ってもらうため
- ⑪主催者のふだんの活動を知ってもらうため
- ⑫主催者の活動実績として報告書等に記載するため



- その他の目的・動機
- ・青少年(中学生)に最先端の研究に触れてもらうため
  - ・科学部の活動の発表の場として、生徒に充実感・達成感を持たせ、励ますため
  - ・子どもの理系の才能育成の取り組み状況を関係者と共有するため

アンケートより抜粋

### 設問 「出展した目的は、振り返ってみてどの程度達成されたと思いますか？」



…その他フリーコメントは30・31ページへ